

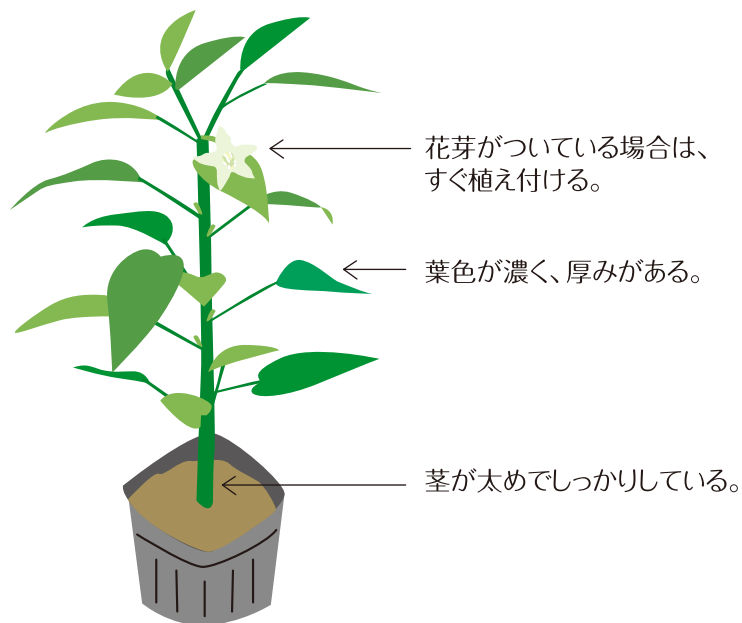
# 12 シシトウ

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々  
【追肥】千代田 550



## 1 苗の選び方

本葉6～10枚程度の苗で、節間の短い苗を選び、小苗の場合は1番花が咲くまでビニールポットで管理しましょう。



## 2 畑の準備・植え付け

### 土作り

植え付けの14日前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまいて深く耕します。

**土作り**  
良菜健穂:10坪当たり 2kg  
大地:10坪当たり 3～5kg  
コフナ:10坪あたり 3～5kg

### 元肥・うね立て・マルチ張り

植え付けの7日前までに、元肥の「有機盛々」をまいてうね立てを行いマルチを張ります。

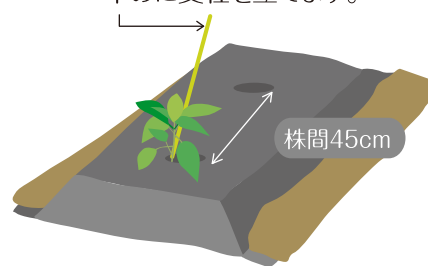
**元肥**  
有機盛々:10坪当たり4～5kg

うね幅60cm  
植え穴

### 植え付け

植え付けの前日に、根鉢の崩れを防ぐために、たっぷりと水をやっておきます。5月上旬～5月中旬の気温が上がった頃に植え付けをします。植え付け時は深植えをしないように注意して、たっぷりとかん水をします。

仮り支柱  
枝が弱く風で折れやすいので早めに支柱を立てます。

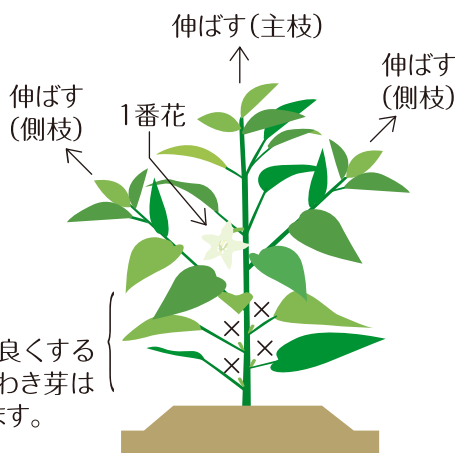


## 3 整枝(仕立て方)

### 実付きを良くするための整枝

主枝に1番花がついたあと、その下から出る勢いの良いわき芽の2本を残して、それ以下のわき芽は摘み取り、種枝とわき芽(側枝)2本の、3本を仕立てます。

実付きを良くするため下のわき芽は取り除きます。



## 4 誘引

シシトウは枝が細く、伸びてくると横に広がり日当たりを悪くするので、枝を立てるように誘引します。混み合う枝葉は間引き、株全体の日当たりをよくします。

3本仕立ての仕上がり

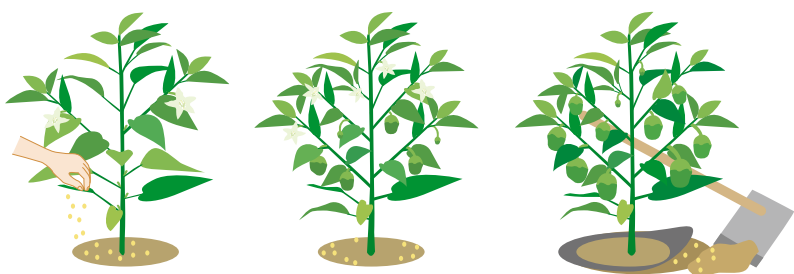
育つにつれて支柱を増やし、枝を固定します。



乾燥が続くようであれば、肥料が良く効くようにかん水をします。

## 5 追肥・土寄せ

シシトウは生育期間が長いので肥料切れに注意します。株が大きくなるとつれて株元より離れた位置にまくようにします。



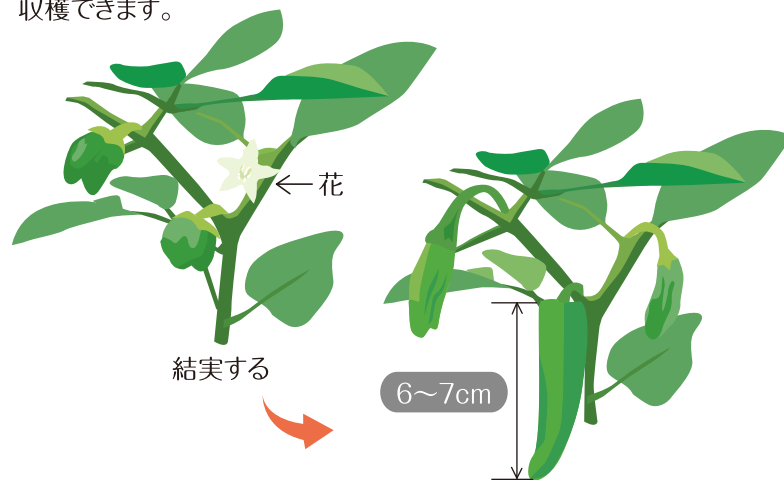
■ 第1回目追肥  
(花が盛んに咲き始めた頃)  
「千代田550」軽くひと握り(40～50g)株元にまきます。

■ 第2回目追肥  
(収穫初めの頃)  
1回目の追肥より、株元に離れた位置にまきます。

■ 第3回目追肥  
(2回目の追肥から半月おき位を目安)  
マルチをめくり上げて「千代田550」をまき、くわで通路の土をうねに寄せ上げます。

## 6 収穫

あまり収穫が遅れると草勢が弱ってしまいます。開花後10～15日ほどで収穫できます。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地					🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱		
暖地				🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱		
寒地					🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱		

🌱 種まき期  
🌱 植えつけ期  
🌱 収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止